

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回(昼・夜間想定)防災訓練を行い、他に毎月避難訓練をするように決めていたが、年数回しかできていない。	定期的に避難訓練を行い、災害時(火災・地震・津波)利用者の身を守る方法を全職員が身につける。	①年2回消防署の協力を得て防火・避難訓練の継続をする。(地域住民の協力を得る) ②毎月地震や津波に備えた身を守る訓練をする。	12ヶ月
2	33 34	職員は利用者の重度化や急変時の対応に不安がある。また、家族も終末期に向けた不安を抱えている。	主治医・訪問看護師・家族・職員が情報共有し利用者の身体状況に応じた対応ができる。	①不安な事を主治医や訪問看護師に相談し助言を受け、全職員で情報共有する。 ②家族にも主治医から病状の説明をしてもらい、今後のことを話し合う。 ③急変や事故発生時の対応についての勉強会に参加する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月